



## 継続と発展

校長 大地本央仁

4月28日号に掲載いたしました、「学校経営について」の続きです。本年度は、学校教育目標を達成するために、更には、江津中学校に関わる全ての人（生徒・保護者・職員・地域）の「幸せ」な状態が続くためにも Well-being になるための、「なんとかなる」→「やってみよう」→「ありがとう」→「ありのまま」という4つの因子を全員が意識することが大切であるというお話をしました。

本号では、そのために、どんなことを意識して学校経営をしていくのかについて掲載します。

### 継続と発展

**継続と発展** VUCAの時代

- Volatility : 不安定さ
- Uncertainty : 不確定さ
- Complexity : 複雑性
- Ambiguity : 曖昧性

激しく変化する社会(パラダイムシフト)  
覚えたことはすぐに陳腐化する。新たな知を自ら生み出し、社会や自らの問題を主体的に解決していく力を身につけることが必要である。

OECD「Future of Education and Skills 2030プロジェクト(通称OECD教育2030)」

**継続と発展**

単に知識やスキルの習得にとどまらず、不確実な状況における複雑な状況に対応するための知識、スキル、態度・価値の活用が必要

- ①新たな価値を創造する力
- ②責任ある行動をとる力
- ③対立やジレンマに対処する力

OECD「Future of Education and Skills 2030プロジェクト(通称OECD教育2030)」

私たちを取り巻く環境は、今、劇的に変化(パラダイムシフト)しています。VUCAの時代といわれる「不安定」で「不確実」そして、「複雑」で「曖昧」な世の中では、この状況に対応するための知識やスキル、態度や価値の活用が必要です。(上右図の①②③)

**AARサイクル**

Anticipation 見通し  
Reflection 振り返り  
Action 行動

ある程度の見通しが立ったら、まず行動してみて、それを振り返りながら修正し、進化させていくこと。この修正しながら進化させていくというのが重要で、私はデバッグ主義と呼んでいます。

鈴木寛先生 東京大学教授社会創発熟練長

さらに、状況に適応し、振り返り、必要な行動を起こし、継続して自分の考えを改善していく力、見通し (Anticipation) 行動 (Action) 振り返り (Reflection) のAARサイクルの獲得が大切です。ある程度見通せたらまずは行動し、その都度修正していく(デバッグ)ことが大切なんですね。

### 浜田ブロック大会

中体連主催により浜田ブロック大会が、5月31日(水)には陸上競技、6月7日(水)～9日(金)には、その他の種目が開催されます。

本年度より島根県中学校体育連盟主催の島根県中学校総合体育大会及び県大会の出場権をかけた各市郡大会に代わり、大田市、邑智郡、浜田市、江津市を浜田ブロックとして開催されるものです。

3年生にとっては、県大会の出場をかけた最後の挑戦になります。先日、5月23日(火)には、本校での壮行式が有り、各部活動のキャプテンより意気込みを聞くことができました。最後の最後に選手を支えてくれるのは、今まで練習を共にしてきた仲間と当たり前のように部活動に打ち込めるように支えてくれた周囲の方々への感謝の気持ちだと思います。

選手の皆さんが今まで積み上げてきた練習を自信として、最高のパフォーマンスを発揮し、是非、それぞれの目標を達成してきてほしいと思います。